

# こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告

< No.63 2012.1.22 > 連絡先 402-1622

## 見通しが良くなりました

宮北地区・黒田にあるカーブで、金網に住宅会社の看板が張られ、見通しが悪くなりました。特に南へすすむとき、看板がないときは対向車が見えていましたが、看板が設置されたためすぐ近くに来るまでわからなくなってしまいました。



事故があつてからでは遅いからと、宮北後援会の方々と一緒に住宅会社に連絡を取り、はずすように要請しました。早速取り外されて、元通り見通しが良くなりました。。

来年の今頃は、ハーフがスイスイと走れるようになっていくといいけれど...



応援するのも大事な仕事です。来年は走りたいと思っておりますが、距離からキロの次はハーフとなっております、迷っています。

### みち子のひとりごと 新春マラソン

私は連盟の一員として、ボランティアでお手伝いをしました。受付と、レースが始まったらハーフルランナーに大堰あたりで給水する係です。机の上に、スポーツドリンクなど入れたコップを並べておきます。次々来るランナーにコップが足りなくなりそう、冷や冷やしました。「頑張つて」と

1月15日、新日本スポーツ連盟和歌山県連盟が主催する「新春マラソン大会」が開催されました。和歌山で、マラソン愛好者が走りたくても大会などの催しの少なかつた頃、それなら自分たちでやってみようと思つた大会だと聞きました。今年19回目を迎え、参加者も過去最高の290人となりました。

# 《税と社会保障の一体改革》



## 社会保障について

### 通常国会に法案提出

- 年金額2.5%引き下げ（2012年度から3年間で）
- 消費増税で基礎年金国庫負担を2分の1に引き上げ
- 保育への公的責任を放棄する「子ども・子育て新システム」創設
- 後期高齢者の差別温存の高齢者医療制度見直し



### 通常国会に法案提出を検討

- 国保料値上げにつながる市町村国保の都道府県単位化
- 国保組合への国庫補助削減
- 介護保険の利用者負担増
- 一定所得以上の年金額引き下げ
- 共済年金の負担増・給付減



### 2013年度実施を検討

- 70～74歳の医療費窓口負担1→2割

単純に並べてみても、給付減・負担増・国の責任放棄が目白押しです。

## 消費税の社会保障財源化って？ …究極の選択が迫られることに

「消費税は社会保障のために使います」と言われると、「それならいいか」となりそうです。しかし、ちょっと待ってください。この言葉を裏返すと、「社会保障には消費税を使います」そしてその本音は「社会保障には消費税だけを使います」なのです。

たとえば家計の中で、「妻のパート収入は子どもの教育費に使います」と置き換えてみましょう。パート収入は限られています。しかし子どもは大きくなるにつれ、教育費は増えてきます。パート収入だけを教育費に使うのですから、妻はパートの時間を増やさねばなりません。子どもが私立大学へ通うとすると妻のパートは昼夜掛け持ち、寝る時間もなく身体を壊す羽目になります。結局働けなくなり、教育費が出せず、子どもは我慢しなくてはなりません。

高齢化が進んで社会保障にお金がかかるのは自然の流れです。本来なら国が責任を持つべきことです。にもかかわらず、社会保障にお金がかかったらその分、消費税を上げますよということです。つまり、消費税増税がいやなら低い社会保障で我慢しなさい、というしくみが作られようとしているのです。

このしくみができると、国は頭を使うことなく簡単に消費税を増税できます。また、大企業なども負担が減って大喜びです。私たち国民にだけ二重の苦しみを押し付ける最悪のしくみです。

